

令和5年6月12日(月)時点

こうちカーボンニュートラル推進フォーラム開催委託業務公募型プロポーザル
質疑と回答（令和5年6月12日現在）

（質問1）

資格要件に「過去に同規模のイベント等の開催実績があること。」とあるが、これは行政のイベントの開催を受託した実績ということか。

→行政主催のイベントに限りません。民間主催のイベントでも可とします。

（質問2）

コロナ関係の事業も実績に含めて良いか。もし、実績としてすぐわないようであれば、実績の書類を差し換えるが、その際は県から指示をもらえるか。

→①事業費、②参加人数が今回のフォーラムと近いものであれば、実績として全て上げていただいて構いません。すぐわないかどうかはこちらで判断します。一度受付された書類は、修正・差し換え等はできません。

（質問3）

企画提案書として提出できる書類に枚数制限などはあるか。

→枚数の指定はありません。ただし、プレゼンテーションの時間が15分以内となっているので、時間内に説明できる量の資料を提出していただきたい。

（質問4）

バスツアーの視察先の提案は県から指定があるのか。それとも企画提案に含まれるのか。

→企画提案に含まれます。最終的には契約前の協議の中で決定いたします。

（質問5）

バスツアーの広報は一般向けではなく、フォーラム参加企業向けに行うという認識で良いか。

→協働の森づくり事業関係者、地球温暖化防止県民会議関係者、その他フォーラム参加者をターゲットとして想定しています。

(質問6)

懇親会は何人参加の想定か。

→最大250名の想定ですが、出欠を取ってみないと分かりません。

ちなみに、令和4年度に行われた「第16回協働の森フォーラム」の懇親会参加者数は51名でした。新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことや本年度は新たに地球温暖化防止県民会議にも案内をすることから、令和4年度よりは参加者が増える見込んでいます。

(質問7)

懇親会の参加費用は参加者が各自支払うのか。

→参加者にご負担いただきます。参加費の取りまとめは受託者が行います。

(質問8)

フォーラムの会場はどこになるのか。また、既に借り上げているか。借り上げている時間はどうなっているのか。

→フォーラム会場はグリーンホールで、10月19日(木)13時から22時。

10月20日(金)9時から22時で既に施設予約済みです。

控室は、8、9、10の3室を予約しています。

(質問9)

バスツアーの想定定員が20名となっているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等を想定して、座席の指定等の制限がされているのか。マイクロバスでも構わないということか。

→開催時の新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、制限が必要になる可能性があるため、通常的大型バスを想定しています。

(質問10)

仕様書のバスツアーの部分で、謝金、旅費が含まれているが、これは誰かゲストを呼ぶという想定をしているのか。

→ゲストを呼ぶ想定はしていません。視察先の案内人に係る費用を想定しています。

(質問 11)

バスツアーの昼食費は、委託料に含まれるのか。それとも、参加者の自費となるのか。

→昼食代は、参加者負担となります。

(質問 12)

フォーラムへの参加を求めるターゲットとして県外、県内どちらを想定しているのか。

→協働の森づくり事業関係者と地球温暖化防止県民会議関係者を除く、一般の参加者は県内在住の方を想定しております。

(質問 13)

審査会のプレゼンテーションの際、参加する人数に制限はあるか。

→2名以内で参加をお願いします。

(質問 14)

フォーラムのパネル展示の展示点数、サイズの規格が決まっていれば教えて欲しい。

→点数、サイズに制限等はありません。提案及び協議の中で決めていく予定です。

(質問 15)

木枠・記念品等郵送とあるが、どのようなものか。

→木枠は協働の森づくり事業10周年企業様への感謝状(A3)を入れる額縁です。記念品とは、同じく10周年企業様へ贈呈する木の名刺入れ×10個を想定しております。当日お渡しすると荷物になってしまうため、郵送いたします。

(質問 16)

チラシの配布について、「県指定配布先」とあるが、配布箇所数、配布先を教えてください。

→現在調整中ですが、配布枚数4,000枚、配布箇所数500箇所程度を想定しております。配布先は高知県、県出先機関、森林組合、県内市町村、森林保全ボランティア団体、学校関係、県内文化施設、県内観光施設、関係委員会委員、協働の森づくり協定企業、高知県地球温暖化県民会議会員等です。